



社会参加委員会便りNo.11

名古屋市高年大学「鯨城学園」学生協議会
社会参加委員会
(名古屋市中区栄1-23-13鯨城学園内)

新たな年度最初の社会参加委員会便りです。31期生の皆さんが新たに加わり、社会参加委員を先頭に自主活動を盛り上げていきたいものです。本号では学園でのボランティア活動指針及び平成28年度の活動計画と委員各班の抱負を掲載し、3月に行われた名古屋女子マラソンでの活動を紹介します。

◇ボランティア活動とは

(学園地域活動指導員・鈴木雅彦)

社会参加委員会では、鶴舞公園クリーンキャンペーンや堀川清掃大作戦、藤前干潟クリーン大作戦、名古屋ウィメンズマラソンなど、学生に呼びかけてボランティア活動をしています。ボランティアを始めるきっかけは、自ら参加する人よりも、友人などに誘われて参加する人のほうが多いと言われています。また、一人でも、使用済み切手などの収集や、はいかい高齢者おかせり支援事業のサポーターになることもボランティア活動です。

各区では、高齢者などのゴミ出しや電球の取替えなど、ちょっとした困りごとを地域で解決するためのボランティアを募集しています。他にも、高齢者や子育てサロンなどでの話し相手やお手伝いは、特技や資格がなくても気軽にできる活動です。皆さんの空いている時間に、自分のできる活動を見つけて、活動への一歩を踏み出してみてもいいでしょうか。このような相談で社会福祉協議会に行くのもよいのですが、学園のボランティアセンターが、各区の情報収集をし、相談機能を発揮することを期待しています。

◇平成28年度社会参加委員会の活動計画について

(社会参加委員長・二宮敏夫)

社会参加委員会は平成25年度に発足して以来、皆さんのご協力により一応の成果を収めてきました。しかし近年、学園は大きく変革し、厳しい環境下において社会参加委員会への期待度は益々大きなものとなり、更なる地域とのつながりや社会への貢献が求められています。そのため、学生協議会の社会参加委員とクラスの社会参加委員を4班に組織化し、各班が相互に連携して、下記の4活動を行って参ります。

また、クラスの社会参加委員は、更にクラスに密着し学生とのパイプ役を図り、活動の円滑な推進に努めてもらいたいと思います。また、ボランティアセンターの有意義な使い方についても検討して行きたいと思います。本年も皆さんのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

1. ボランティア活動の推進

(第1班 班長・井出澤泰博)

全学対象のボランティア活動としては、下記を計画しています。

- 5月21日(土) 春の藤前干潟クリーン大作戦 30期
- 10月 8日(土) 鶴舞公園クリーンキャンペーン
- 10月29日(土) 秋の藤前干潟クリーンキャンペーン
- 11月 5日(土) 堀川清掃大作戦
- 3月12日(日) 名古屋ウィメンズマラソン2017

昨年同様、今年も参加者には活動後“達成感”を得られるボランティア活動を目指しつつ、積極的な活動参加の推進を図りたいと思います。

2. ボランティアをして

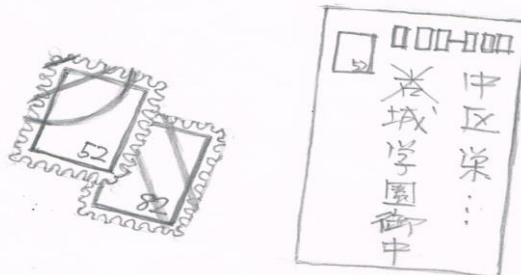
(第2班 班長・阿部澄子)

朝一番に東区矢田学区にある“生き生きセンター”へ行き、「おかせり支援サポーター」に登録をして来ました。夜中の活動は、お断りして日中だけのボランティアにしてもらいました。私は二十年前から福祉協議会「一人暮らし老人の給食会」のボランティアをしています。始めの頃は女性の衣服や装飾の色彩が地味でしたが、だんだん年月を重ねていくうち、自分の誕生日になると人前に出てお花がいただける度に口紅を差し、明るい洋服を着て、ブローチを付けて美しく装うようになりました。これは本当に良い事だなーと思いました。そして「今日もステキですね」と声をかけると、ちょっと嬉しそうに笑っていました。私には「あんた若いね」と言われて来ました。もうええばあちゃんになっております。でも動ける内は、外へ目を向けて元気に過ごしていきたいと思っています。

3. ボランティアセンター(社会参加サロン)の運用

(第3班 班長・森山幸治)

ボランティアセンターは7F事務室窓口の隣に在ります。毎週水・金曜日(12:00~13:00)活動です。社会参加委員が皆様のお役に立つ様、情報・資料を用意し待機しております。色々なケースのボランティア活動に対応したパンフレット、催し物のチラシ等のご案内や、ご提案に答えさせていただきます。又活動の中には書き損じハガキ、使用済み切手の収集等も行っております。少量でもお持ちください、大歓迎です。小さな善意の一步が大きな輪となります。当センターに是非お立ち寄り下さい。



4. 社会参加委員会便り「鯉城」の発行

(第4班 副班長・成原のぶ子)

鯉城生の社会参加活動や地域社会への貢献活動を応援し、広く周知するため、年に4回発行しています。クラスやクラブ、個人のボランティア活動も紹介させていただきますので、皆様のご投稿をお待ちしております。

◆大感動のマラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2016Volunteerの経験

(30期協議会社会参加委員・飯田蓮子)

2016年3月13日 マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知のボランティアとして高年大学から690名参加しました。学生数が増えたこともあり今迄で最大規模の人員でした。

コース整理と今年初めての給水を担当したクラスもあり、良い経験になりました。ボランティアに参加された皆さん本当にありがとうございました。

エントリーしたランナー、招待選手、大会運営本部、ボランティア、報道陣、医療チーム、ポリス、ガードマンなど皆さんの力が集まり、最大のおもてなしができたと思います。

オリンピックの代表選手選考もあって一層華やいだ大会でした。

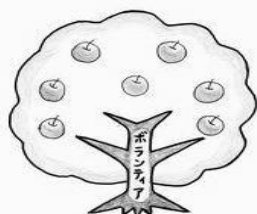
39. 3キロ地点の担当でしたが、走っていく選手の方々の息遣いや筋肉疲労を目の当たりに感じ取ることができ、自然と「ありがとう」「お疲れ様」「がんばって」と拍手していました。

走者からの笑顔がさわやかに感じました。女性だけのマラソン、華やかさの中にも凜とした緊張感、ゴールの一点を見つめ走り抜けていくその姿。自然と感動の涙が溢れ、たくさんの力をいただきました。

何事も目的をもって一步一步取り組んでいこう、必ず達成できる。頑張って生きていこうと勇気が湧いてきました。関係者の皆様方に感謝です。



マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2016Volunteerがんばろう日本！ コース整理に従事する鯉城生



~今後の全学対象ボランティア活動の予定~

10月 8日(土) 鶴舞公園クリーンキャンペーン

10月29日(土) 秋の藤前干潟クリーン大作戦

11月 5日(土) 第5回鯉城・堀川清掃大作戦

3月12日(日) 名古屋ウィズメンズマラソンボランティア